

i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No

S-32

■技術名称	
ICT建機による締固め作業	
■基本情報	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外 (技術提案) / (創意工夫) / その他
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / (造成) / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ()
工種(小項目)	盛土
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他 ()
■実施内容詳細	
対象数量	盛土工V≒650,000m ³
実施回数・台数	ブルドーザ-21t級 1台、振動ローラー-18ページt級 1台
実施期間	2016年7月~2018年2月(実働 計20ヶ月)
施工段階での課題と解決方法(1)	発生した課題：画面に夢中となるあまり、周囲の確認がおろそかになる場合もあった。 解決方法：画面に集中する場合は、機械を停止させた。
施工段階での課題と解決方法(2)	発生した課題： 解決方法：
施工段階での課題と解決方法(3)	発生した課題： 解決方法：

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
	
振動ローラー	
	
ブルドー	
■感想・要望事項	
<p>運転席の画面で転圧状況を確認、記録できるため、従来の方法(監視)より品質向上は確保できた。</p> <p>当工事では、転圧完了後、R I 計器による現場密度試験も実施しました。今後は施工計画打合せ時に管理手法を発注者、受注者で協議した上で施工方法規定(転圧回数)管理もしくは現場密度管理とするか決め施工の効率化を図っていただきたい。</p>	